



Cisco Unified CME 機能ロードマップ

このロードマップには、『Cisco Unified Communications Manager Express システム管理者ガイド』に記載されている機能がリストされ、それらが登場するモジュールにマッピングされています。



- (注) この製品のマニュアルセットは、バイアスフリーの言語を使用するように努めています。このマニュアルセットの目的上、バイアスフリーとは、年齢、障害、性別、人種的アイデンティティ、民族的アイデンティティ、性的指向、社会経済的地位、および交差性に基づく差別を意味しない言語として定義されます。製品ソフトウェアのユーザインターフェイスでハードコードされている言語、RFP ドキュメントに基づいて使用される言語、または参照されているサードパーティ製品で使用される言語により、ドキュメントに例外が存在する場合があります。

機能とリリースのサポート

表 1: サポートされている Cisco Unified CME 機能 (1 ページ) 特定の機能のサポートが導入された Cisco Unified Communications Manager Express (Cisco Unified CME) のバージョンを示します。特に明記されていない限り、Cisco Unified CME ソフトウェアの後続バージョンでもその機能はサポートされます。表には、Cisco Unified CME 4.0 以降のバージョンで導入または変更された機能だけが表示されます。すべての機能が、Cisco Unified CME ソフトウェアバージョンでサポートされているわけではありません。

特定の Cisco Unified CME バージョンをサポートする正しい Cisco IOS リリースを確認するには、『Cisco Unified CME および Cisco IOS ソフトウェア バージョン互換性マトリクス』を参照してください。

Cisco Feature Navigator を使用して、プラットフォームのサポートと Cisco IOS ソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 1: サポートされている Cisco Unified CME 機能

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
Unified CME 14.1			

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	SFTP CDR 転送	SFTP を使用して CME CDR を転送できるようにします。	CDR アカウンティングの概要 ファイルアカウンティングの設定 gw-accounting
	Cisco 8200 および C8300 Edge シリーズ プラットフォーム上の Unified CME のサポート	Cisco IOS XE ベンガルール 17.6.1a 以降、Unified CME は Cisco 8200、Cisco 8200L、および C8300 Edge プラットフォームでサポートされます。	Unified CME 14.1 でサポートされているファームウェア、プラットフォーム、メモリ、および音声製品
	Cisco 1100 プラットフォームのサポート	Cisco IOS XE Bengaluru 17.5.1a 以降、Unified CME は Cisco 1100 統合サービス ルータ (ISR) でサポートされます。	Unified CME 14.1 でサポートされているファームウェア、プラットフォーム、メモリ、および音声製品
	ポリシーを使用した Smart Licensing	Cisco IOS XE Bengaluru 17.4.1a 以降では、使用履歴データに基づいてライセンスの使用状況を追跡するためのサポートが導入されています。	ライセンス
	C8000V のサポート	Cisco IOS XE Bengaluru 17.4.1a 以降、C8000V シリーズで仮想 CME のサポートが導入されました。	バーチャル CME の概要
統合 CME 12.6			
	統合 CME パスワードポリシーと暗号化	Unified CME パスワードポリシーと暗号化のサポート。	統合 CME パスワードポリシー
	Unified CME 上の SNMPv3 (簡易ネットワーク管理プロトコルのバージョン 3)	Unified CME での SNMP バージョン 3 (SNMPv3) のサポート。	Unified CME の簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) サポート

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	Unified CME のラインサイド SIP による通話料詐欺防止	Unified CME 上のラインサイド SIP に対する通話料詐欺防止のサポート。	Unified CME の SIP 回線側における通話料詐欺防止
	Unified CME の GUI	Unified CME 上の GUI のサポートが終了します。	Unified CME グラフィカル ユーザー インターフェイスの廃止
	Unified CME 上の CTI CSTA プロトコルスイート	Unified CME 上の CTI CSTA プロトコルスイートのサポートが終了しました。	CTI CSTA プロトコルスイートの廃止
Unified CME 12.5			
	Cisco Cloud Services Router 1000V シリーズ上の仮想 CME	Cisco Cloud Services Router 1000V シリーズでの仮想 CME のサポート。	バーチャル CME
	Unified CME 上の Cisco 8800 シリーズ IP 電話のキー拡張モジュール (KEM)	Unified CME 上の Cisco 8800 シリーズ IP フォンでの CP-8800-A-KEM および CP-8800-V-KEM モジュールのサポート。	Cisco Unified SIP IP Phone の KEM サポート
	Unified CME 上の Cisco ATA 191	Unified CME 上の Cisco ATA 191 のネイティブサポート。	SIP モードの Cisco ATA
	Unified CME 上の Cisco Jabber	Unified CME の電話専用モードでの Cisco Jabber 12.1.0 のサポート。	Cisco Jabber のサポート
Unified CME 12.3			
	Unified CME 上の Cisco IP Phone 8800 シリーズの拡張回線モード	Cisco IP Conference Phone 8800 シリーズ向け Cisco 4000 シリーズインテグレートッド サービスルータの拡張回線モードのサポート。	[拡張回線モード (Enhanced Line Mode)]

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	Cisco IP Conference Phone 7832 および Cisco IP Conference Phone 8832 (Unified CME 搭載)	Unified CME での Cisco IP Conference Phone 7832 および Cisco IP Conference Phone 8832 のサポート Unified CME 12.3 以降のリリースでの新しいソフトキーのサポート。	IP 電話のソフトキー
Unified CME 12.2			
	Unified CME のライブフィードからの保留音	Unified CME (Cisco 4000 シリーズ サービス統合型ルータ) のライブフィードからの保留音のサポート	Cisco 4000 シリーズ サービス統合型ルータのライブフィードからの保留音
	Unified CME の音声ハントグループの拡張機能	Unified CME での共有回線および混合共有回線を使用した音声ハントグループのサポート Unified CME 上の SIP 共有回線向け音声クラスコーデック (VCC) のサポート SIP 電話での全エージェントログアウトメッセージ表示のサポート	ハントグループ 音声クラスコーデックをサポートする共有回線 SIP 電話機的全エージェントログアウト表示
Unified CME 12.1			
	Unified CME 12.1 リリースでは新しい機能は追加されていません。		
Unified CME 12.0			

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	新しい電話機サポート	Unified CME リリース 12.0 の一部として、Cisco Integrated Services Router Generation 2 に Cisco IP Phone 8821、8845、8865 の新しい電話サポートが導入されました。このサポートは、T-Train リリース バージョン 15.7(3)M 以降で導入されています。	Cisco Unified CME 、 Cisco Unified SRST 、 Cisco Unified E-SRST 、および Cisco Unified Secure SRST の電話機能サポート ガイド
	SIP 電話のアイドル URL	アイドル URL 機能のサポートは、Unified CME リリース 12.0 の一部として SIP 電話に導入されました。	Cisco Unified IP Phone オプションに関する情報
	発信番号ローカル	音声レジスタ グローバル コンフィギュレーションモードでの発信番号ローカルの設定のサポートは、Unified CME リリース 12.0 の一部として導入されました。	発信番号ローカル
	着信名表示（ダイヤル番号識別サービス）	音声ハントグループに設定されている電話機のダイヤル番号識別サービスを設定するためのサポートは、Unified CME リリース 12.0 の一部として導入されました。	着信名表示
	混合共有回線での会議割り込み	混合展開シナリオでの cBarge 機能のサポートは、Unified CME リリース 12.0 の一部として導入されました。	割り込みとプライバシー
統合 CME 11.7			

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
11.7	新しい電話機サポート	Unified CME リリース 11.7 の一部として、Cisco IP Phone 8821、8845、8865 の新しい電話サポートが導入されました。この追加により、Unified CME は Cisco IP Phone 7800 シリーズおよび Cisco IP Phone 8800 シリーズのすべての電話機モデルをサポートするようになりました。	Unified CME、Unified SRST、Unified E-SRST、および Unified Secure SRST の電話機能サポートガイド
	保留音 (MOH) のトランスコーディングサポート	MOH のトランスコーディングは、Cisco Unified CME リリース 11.7 以降の Cisco 4000 シリーズサービス統合型ルータでサポートされています。	保留音
	Unified CME での会議のサポート	Cisco Unified CME リリース 11.7 以降の Cisco 4000 シリーズサービス統合型ルータでの会議のサポートを提供します。	会議
	Cisco Smart License のサポート	Cisco Unified CME リリース 11.7 以降の既存の CSL ライセンスモデルとは別に、スマートライセンスのサポートを提供します。	Cisco Unified CME の概要
統合 CME 11.6			
11.6	SIP 電話の内線アサイン	SIP 電話のバックアップシステムへの構成変更を自動的に同期するサポートを提供します。	Extension Assigner を使用して電話機の設定を作成する

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	SIP 電話の通話転送リコール	SIP 電話での通話転送再呼び出し機能のサポート。	SIP 電話機での通話転送リコール
	SIP 電話機用のセカンダリ Unified CME	冗長ルータへのフェイルオーバー—冗長化された Cisco Unified CME 機能を提供するために、プライマリおよびセカンダリの Cisco Unified CME ルータを使用してサイトを設定できます。SIP 電話は、プライマリルータに障害が発生すると自動的にセカンダリルータに登録され、その後プライマリルータが再び動作するようになったときにプライマリルータに再登録されます。	SIP 電話機向け冗長 Cisco Unified CME ルータ
	VHG の強化	SIP 電話での Hlog サポート、Hlog としての DND ソフトキー、メンバーのログアウト、自動ログアウト、通話の表示、SIP 電話での動的エージェント参加または解除ステータスメッセージの表示などの音声ハントグループ機能のサポート。	通話カバレッジ機能 ソフトキーをカスタマイズする
	夜間サービス（混合モード）	混合展開シナリオでの夜間サービス機能のサポート。	通話カバレッジ機能
	SIP 電話のセカンダリダイヤルトーン	SIP 電話機でのセカンダリダイヤルトーンのサポート。	ダイヤルプランを構成する

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	ループバックコールフローを備えた BACD	ローカル SIP、SCCP、または FXS 電話から通話するときに B-ACD サービスを呼び出すためのサポート。	http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/voice_ip_comm/cucme/bacd/configuration/guide/cme40tcl/40bacd.html
	Unified CME でのトランスコーディングのサポート	Cisco 4000 シリーズ サービス統合型ルータでの LTI ベースのトランスコーディングのサポート。	トランスコーディングのサポート
Cisco Unified CME 11.5			
11.5	自動登録	Unified CME での SIP 電話の自動登録のサポート。 Unified CME での SIP 電話の自動登録を有効にするために、音声レジスタ グローバル モードで CLI コマンド <code>auto-register</code> が導入されました。	Cisco Unified CME での SIP 電話の自動登録
	夜間サービス	SIP 電話機での夜間サービス機能のサポート。	夜間サービス
	B-ACD	SIP 電話機での B-ACD 機能のサポート。	Cisco Unified CME B-ACD および Tel コール処理アプリケーション
Cisco Unified CME 11.0			

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
11.0	新しい電話機サポート	Unified CME でサポートされるようになった新しい電話機の一覧を示します。 • Cisco IP Phone 7811 のサポート • Cisco IP Phone 8811、8831、8841、8851、8851NR、8861 のサポート • Cisco ATA-190 フォンのサポート	Unified CME、Unified SRST、Unified E-SRST、および Unified Secure SRST の電話機能サポートガイド
Cisco Unified CME 10.5			
10.5	新しい電話機サポート	Unified CME でサポートされるようになった新しい電話機の一覧を示します。 • Cisco Unified 78xx シリーズ SIP IP 電話のサポート • Cisco DX650 のサポート	Unified CME、Unified SRST、Unified E-SRST、および Unified Secure SRST の電話機能サポートガイド
	キー拡張モジュールの状態を監視する例	キー拡張モジュールのステータスの監視：例のセクションが更新され、show summary コマンドのサポートが含まれるよう更新されました。	キー拡張モジュールの状態を監視する例
	Cisco Unified CME の監視と保守	Cisco Unified CME の監視と保守の表が更新され、このリリースで導入された新しい show コマンドが追加されました。	Cisco Unified CME の監視と保守のための Cisco IOS コマンド

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	Cisco Unified CME のローカリゼーションの強化	ローカリゼーションの強化では、ユーザー定義のロケールを推奨します。	Cisco Unified CME のローカリゼーションの強化
	ファストダイヤル	ファーストダイヤルの範囲が 100 に拡大されました。	SCCP 電話機で個人用スピードダイヤルメニューを有効にする
	アクティブなパーク通話の表示	アクティブなパークされた通話の表示機能を使用すると、ユーザは SIP 電話および SCCP 電話上のアクティブなパークされた通話のリストを表示できます。	アクティブなパークされた通話を表示する
	固有呼び出し音	識別呼び出し音機能により、ユーザは通話の種類を明確に識別できます。	コールパークリコール強化
	ボイスハントグループの表示と参加	音声ハントグループの表示と参加機能により、ユーザーは SIP 電話機と SCCP 電話機で音声ハントグループ関連の情報を表示できます。	ボイスハントグループの表示と参加
	複数の音声ハントグループへの動的な参加または参加解除	複数の音声ハントグループへの動的な参加または参加解除機能が追加され、電話機が音声ハントグループに動的に参加することが可能になりました。	複数の音声ハントグループへの動的な参加または参加解除

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	可聴音	SCCP 電話機に可聴トーン機能が導入され、ユーザーはephone ハントグループおよび音声ハントグループへのログインまたはログアウトが成功したときに確認を受け取ることができますようになりました。	SCCP 電話機のハントグループへのログインおよびログアウト成功時に可聴トーンを有効にする
	CME での Cisco Jabber クライアントのサポート	音声レジスタプールで Cisco Jabber クライアントを設定するための新しい電話タイプ「Jabber-CSF-Client」が追加されました。	CME での Cisco Jabber クライアントのサポート
	マルチ VRF サポート	マルチ VRF サポート機能が強化され、SIP 電話機のサポートが提供されるようになりました。	Cisco Unified CME SIP 電話機のマルチ VRF サポートの設定例
Cisco Unified CME 10.0			
10.0	Cisco Unified SIP IP Phone の高速設定アプローチ	Fast-Track 構成機能は、新しい SIP 電話機モデルの電話機特性を入力できる新しい構成ユーティリティを提供します。	Cisco Unified SIP IP Phone の高速設定アプローチ
	Microsoft Windows 用 Cisco Jabber	Cisco Jabber for Windows クライアントは、Cisco Unified CME リリース 10 以降でサポートされています。	CME での Cisco Jabber クライアントのサポート

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	Cisco Unified CME-SRST ライセンス	Cisco Unified CME-SRST 永久ライセンスが、Collaboration Professional Suite と呼ばれる新しいライセンスパッケージとともに導入されました。	ライセンス
	Cisco Unified CME でのセキュア SIP トランクのサポート	SCCP Cisco Unified CME の SIP トランクでのセキュア SRTP および SRTP フォールバックモードの補足サービスをサポートします。	Cisco Unified CME でのセキュア SIP トランクのサポート
Cisco Unified CME 9.5			
9.5	正規表現による営業時間外パターンブロッキングのサポート	営業時間外のパターンブロッキングのサポートが、Cisco Unified SIP および Cisco Unified SCCP IP 電話のダイヤルプランの正規表現パターンに拡張されました。	営業時間外のパターンブロックをサポートする正規表現
	コールパークリコール強化	recall force キーワードが、テレフォニーサービス設定モードの call-park system コマンドに追加され、パークされたコールを強制的にリコールしたり、そのコールをパークした電話機に転送したりできるようになりました。	コールパークリコール強化

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	呼び出し音声ハントグループ名の表示サポート	着信側の voice-hunt-group パイロットの名前の表示は、voice hunt-group または ephone-hunt 設定モードで次のコマンドを設定することでサポートされます: [no] name primary pilot name [secondary secondary pilot name]	呼び出し音声ハントグループ名の表示サポート
	ハントグループエージェント統計のサポートの強化	Cisco Unified SCCP IP 電話のハントグループエージェント統計のサポートが拡張され、次の情報が含まれるようになりました。 • 合計ログイン時間 - 特定のエージェントがハントグループにログインしてからの経過時間（秒単位）を 1 時間ごとに表示します。 • 合計ログアウト時間 - 特定のエージェントがハントグループからログアウトしてからの経過時間（秒単位）を 1 時間ごとに表示します。	Ephone-Hunt グループエージェント統計のサポートの強化

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	Cisco Unified CME での HTTPS サポート	Cisco Unified CME 9.5 以降のバージョンでは Hypertext Transfer Protocol Secure (HTTPS) がサポートされているため、電話機から Cisco Unified CME への HTTPS 接続を使用してこれらのサービス呼び出すことができます。	Cisco Unified IP Phone の HTTPS プロビジョニング
	Cisco Unified CME の ローカリゼーションの強化	正しいロケールパッケージがインストールされている場合、Cisco Unified SIP IP 電話および Cisco Unified SCCP IP 電話では、カナダフランス語がユーザ定義のロケールとしてサポートされます。	Cisco Unified CME の ローカリゼーションの強化
	音声ハントグループ内の最終エージェントへの市内通話転送の防止	パラレルまたはシーケンシャル音声ハントグループ設定モードで no forward local-calls to-final コマンドを使用すると、ローカルコールが最終宛先に転送されるのを防ぐことができます。	音声ハントグループで最終エージェントへのローカルコール転送を防止
	音声ハントグループの説明のサポート	音声ハントグループ設定モードで description コマンドを使用して、音声ハントグループの説明を指定できます。	音声ハントグループの説明のサポート
	Cisco Unified SIP IP Phones における通話料詐欺防止のためのトランク間転送ブロック Cisco Unified CME 9.0	通話料バイパス詐欺防止のためのトランク間転送ブロックは、Cisco Unified Session Initiation Protocol (SIP) IP phones でもサポートされています。	Cisco Unified SIP IP Phone における通話料詐欺防止のためのトランク間転送ブロック

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
Cisco Unified CME 9.0			
9.1	Cisco Unified 8961、9951、および 9971 SIP IP 電話の KEM サポート	Cisco Unified SIP IP 電話の回線キーと機能キーの表示、スピードダイヤル、またはプログラム可能なボタンが増えます。	
9.0	シスコ ATA-187	Cisco ATA-187 で T.38 FAX リレーおよび FAX パススルーをサポートします。	SCCP モードでの Cisco ATA サポートの設定
	Cisco Unified SIP IP 電話	次の電話タイプに SIP サポートを追加します。 • Cisco Unified 6901 および 6911 IP 電話 • Cisco Unified 6921、6941、6945、および 6961 IP 電話 • Cisco Unified 8941 および 8945 IP 電話	Unified CME、Unified SRST、Unified E-SRST、および Unified Secure SRST の電話機能サポートガイド

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	Cisco Unified SIP IP 電話機のローカリゼーション強化	Cisco Unified SIP IP 電話機に対して、次の拡張ローカリゼーションサポートを提供します。 • Cisco Unified 6941 および 6945 SIP IP 電話のローカリゼーションサポート。 • すべての Cisco Unified SIP IP 電話に対して単一の手順をサポートするロケールインストーラ。	Cisco Unified SIP IP Phone のローカリゼーションサポート
	Cisco Unified SCCP IP Phone のエクステンション モビリティの MIB サポート	Cisco Unified SCCP IP Extension Mobility (EM) 電話を監視するための新しい MIB オブジェクトを追加します。	Cisco Unified SCCP IP Phone の Extension Mobility の MIB サポート
	混合共有回線	Cisco Unified SIP および SCCP IP 電話が共通のディレクトリ番号を共有できるようにします。	混合共有回線
	1 回線あたり複数通話	1 回線あたりの最大通話数の制限を克服します。	1 回線あたり複数通話
	Cisco Unified SIP IP Phone 用 My Phone アプリ	Cisco Unified SIP IP 電話の My Phone Apps 機能のサポートを追加します。	Cisco Unified SIP IP Phone 用 My Phone アプリ
	Olson Timezone		Olson Timezone

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		olsontimezone コマンドをテレフォニーサービスまたは音声レジスタグローバル コンフィギュレーションモードで使用すると、新しいタイムゾーンを持つ新しい国や、タイムゾーンの変更を希望する都市や州を持つ既存の国に対応するために、タイムゾーンコマンドや電話機のロードを更新する必要がなくなります。	
	Cisco Unified SIP IP Phones のページンググループサポート	ボイスレジスタプールまたはボイスレジスタプレート設定モードで paging-dn コマンドを使用すると、 paging-dn タグを指定し、ページング内線番号をダイヤルして、 paging-dn タグまたはページンググループに関連付けられた Cisco Unified SIP IP Phones をページングできます。	Cisco Unified SIP IP Phones のページンググループサポート
	Cisco Unified SIP IP Phones 用プログラム可能な回線キー	Cisco Unified 6911、6921、6941、6945、6961、8941、および 8945 SIP IP Phones で、プログラム可能な回線キーとしてソフトキーのサポートを追加します。	プログラム可能なラインキー (PLK)
	Cisco Unified SIP IP 電話のシングルナンバーリーチ		Cisco Unified SIP IP 電話のシングルナンバーリーチ

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		Cisco Unified SIP IP 電話の次の SNR 機能をサポートします。 • EM 機能を有効または無効にします。 • 携帯電話での通話を手動で引き戻します。 • モバイル PSTN 電話に通話を送信します。 • SNR 電話が発信側か着信側かに関係なく、携帯電話に通話を送信します。	
	Cisco Unified SIP IP Phone の共有回線およびプレゼンスイベントの非要請通知	一括登録方式を使用した Cisco Unified SIP IP 電話の登録中に、Unsolicited NOTIFY メカニズムによってネットワークトラフィックを削減できます。	Cisco Unified SIP IP Phone の共有回線およびプレゼンスイベントの非要請通知
	Cisco Unified SCCP IP Phone の仮想 SNR DN	仮想 SNR DN への通話を可能にし、SNR DN がどの電話機にも関連付けられていない場合でも SNR 機能を起動できるようにします。	Cisco Unified SCCP IP Phone の仮想 SNR DN
	音声ハントグループの機能強化	hunt-group statistics write-all コマンドを使用して、すべての ephone および音声ハントグループ通話統計をファイルに書き込むことができます。	ハントグループ
Cisco Unified CME 8.8			

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	CTI CSTA プロトコルスイートの拡張	コンピュータベースの CSTA クライアントアプリケーションからのダイヤル ビア オフィス機能を有効にし、CSTA サービスとイベントへのサポートを追加します。	CTI CSTA プロトコルスイートの廃止
	IP 電話のファームウェアおよび設定ファイルの HFS ダウンロードサポート	HTTP ファイルフェッチサーバ(HFS)インフラストラクチャを使用して、SIP および SCCP IP 電話ファームウェア、スクリプト、MIDlet、および構成ファイルのダウンロードサポートを提供します。	IP 電話のファームウェアおよび設定ファイルの HFS ダウンロードサポート
	Cisco Unified IP Phone の HTTPS プロビジョニング	import certificate コマンドを使用して、IP 電話の信頼できる証明書を IP 電話の CTL ファイルにインポートできます。	外部サーバの HTTPS サポート
	ローカリゼーションの強化	Cisco Unified 3905 SIP および Cisco Unified 6945、8941、8945 SCCP IP 電話のローカリゼーションサポートを追加します。	システム定義のローケル
	プログラム可能なラインキーの強化	Cisco Unified 6945、8941、および 8945 SCCP IP 電話で、プログラム可能な回線キーとしてソフトキーのサポートを追加します。	プログラム可能なラインキー (PLK)

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	リアルタイムトランスポートプロトコルのコール情報表示の強化	show ephone rtp connections コマンドを使用して、アクティブな RTP 通話に関する情報を表示できます。このコマンドの出力は、システム内のすべての接続の概要を提供し、スニファなしでパルスコード変調および Cisco Unified CME パケットをデバッグするための基準を絞り込みます。	リアルタイムトランスポートプロトコルのコール情報表示の強化
	SIP インターコム	Cisco Unified CME システムに接続された Cisco Unified SIP 電話にインターコムサポートを追加します。	SIP インターコム
	Cisco Unified 3905 SIP IP Phone のサポート	Cisco Unified CME システムに接続された SIP 電話のサポートを追加します。	Unified CME、Unified SRST、Unified E-SRST、および Unified Secure SRST の電話機能サポートガイド
	Cisco Unified 6945、8941、および 8945 SCCP IP 電話のサポート	Cisco Unified CME システムに接続された SCCP 電話機のサポートを追加します。	Unified CME、Unified SRST、Unified E-SRST、および Unified Secure SRST の電話機能サポートガイド
Cisco Unified CME 8.6			
8.6	SIP 電話機の一括登録サポート	SIP 電話一括登録のサポートを追加します。	SIP 電話機の一括登録サポート

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	不在着信/発信/着信リストのディレクトリをクリアする iPhone および iPod Touch ソフトフォンクライアントのサポート	電話の通話記録を消去する機能を追加します。 iPhone および iPod Touch 用の SIP クライアントソフトウェアのサポートを追加します。	ディレクトリエントリをクリアする Cisco Jabber のサポート
	未登録通話転送の強化	voice register dn タグの下で call-forward b2bua unregistered コマンドを使用して、SIP IP 電話の未登録通話転送機能のサポートを追加します。	未登録時の不在転送
	SIP 電話の Extension Mobility サポート	Extension Mobility に SIP 電話サポートを追加します。	SIP 電話のエクステンションモビリティの強化
	翻訳ルール数の増加	変換ルールテーブルあたりの変換ルール数を 15 から 100 に増やします。	SIP 電話のコールバック番号の変換ルールを定義する
	SIP IP 電話のローカリゼーション サポート	SIP IP 電話のローカリゼーションサポートを追加します。	Cisco Unified SIP IP Phone のローカリゼーションサポート 複数のロケール SCCP 電話機でのローカリゼーションサポートの設定 SIP 電話で複数のロケールを設定する
	DTLS を使用した CUCME での SSL VPN サポート		DTLS を使用した Cisco Unified CME での SSL VPN サポート Cisco Unified CME で VPN ヘッドエンドとして DTLS を使用した SSL VPN クライアントを設定する

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		強化された SSL VPN サポートを追加します。企業ネットワークの外部にある 7945、7965、7975 などの Cisco Unified SCCP IP 電話は、SSL VPN 接続を介して Cisco Unified CME に登録できます。	
	7926G ワイヤレス SCCP IP 電話のサポート	7926G ワイヤレス SCCP IP 電話のサポートを追加します。	Unified CME、Unified SRST、Unified E-SRST、および Unified Secure SRST の電話機能サポートガイド
	ビデオ会議とトランスコーディング	オンボードのデジタル信号プロセッサリソース (PVD3) を使用して、アドホックまたはミートミーのビデオ会議通話を容易にすることができます。	トランスコーディングリソース
	Cisco Unified IP Phones 8961、9951、9971 のビデオおよびカメラのサポート	IP 電話 8961、9951、9971 にビデオサポートを追加します。	Cisco Unified IP Phone 8961、9951、9971 の SIP エンドポイントビデオおよびカメラサポート
Cisco Unified CME 8.5			

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
8.5	カスタマイズされたボタンレイアウト	ボタンレイアウト機能を使用して、電話機上のさまざまなボタンタイプの表示順序をカスタマイズできます。ボタンレイアウト機能を使用すると、次のボタンタイプの表示をカスタマイズできます。 • ラインボタン • スピードダイヤルボタン • BLF スピードダイヤルボタン • 機能ボタン • サービス URL ボタン	SCCP 電話機のボタンレイアウトを設定する SIP 電話のボタンレイアウトを設定する
	カスタマイズされた電話ユーザインターフェイスサービス	プログラム可能回線キー (PLK) url-button コマンドを使用してボタンに個別のサービス項目を割り当てることにより、電話のユーザインターフェイスで Extension Mobility、My Phone Apps、Single Number Reach (SNR) などの個別のサービス項目の可用性をカスタマイズできます。	カスタマイズされた電話ユーザインターフェイスサービス
	E.164 の機能強化		E.164 の機能強化

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		電話番号を +E.164 電話番号形式で表示できます。E.164 は、PSTN およびその他のデータネットワークで使用される国際公衆電気通信番号計画を定義する国際電気通信連合 (ITU-T) 勧告です。	
	音声ハントグループ制限の強化	音声ハントグループで call forward noan コマンドが設定されている場合、音声ハントグループメンバーのタイムアウト値と無応答時コール転送タイマーを無視できます。	コールカバレッジ機能の設定
	機能ポリシーソフトウェアコントロール	機能ポリシーテンプレートを使用して、Cisco Unified SIP IP Phone 8961、9951、および 9971 のソフトウェアを制御できます。機能ポリシーテンプレートを使用すると、Cisco Unified SIP IP Phone 8961、9951、および 9971 の機能ソフトウェアキーのリストを有効または無効にすることができます。	機能ポリシーソフトウェアキーの制御
	強制認証コード		強制認証コード

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		強制認証コード (FAC) 機能を使用して、通話アクセスと通話アカウントリングを管理できます。FAC 機能は、特定の発信者が発信できる通話の種類を規制し、通話を発信する前に発信者に有効な認証コードを電話機に入力するよう強制します。FAC を使用すると、非フリーダイヤル番号や長距離番号にダイヤルした発信者を追跡したり、会計や請求の目的で使用したりできます。	
	SIP 電話の即時転送	通話を音声メッセージシステムにすぐに転送できます。音声メッセージシステム (Cisco Unity Express または Cisco Unity) を搭載した 7940、7040G、7960 G、7945、7965、7975、8961、9951、9971 などの Cisco Unified SIP IP 電話機で iDivert ソフトキーを押すと、通話を音声メッセージシステムに転送できます。	SIP 電話で即時転送 (iDivert) ソフトキーを設定する
	SIP-SIP トランク通話のメディアフローアラウンドサポート		SIP トランクでメディアフローモードを有効にする

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		メディア フロー アラウンド機能により、RTP を終了して Cisco Unified CME で再発信する必要がなくなり、メディアスイッチングの遅延が短縮され、Cisco Unified CME SIP トランクのコール処理容量が向上します。	
	SIP および SCCP IP 電話のオーバーラップダイヤリングサポート	7942、7945、7962、7965、7970、7971、7975 などの SCCP および SIP IP 電話でのオーバーラップダイヤリングを有効にします。	SCCP IP 電話のオーバーラップダイヤリングの設定例
	パークモニタ	通話をパークし、パークされた通話を取得されるか放棄されるまで、パークされた通話のステータスを監視できます。 Cisco Unified SIP IP Phone 8961、9951、または 9971 が パーク ソフトキーを使用してコールをパークすると、パークモニタリング機能によってパークされたコールのステータスがモニタリングされます。	パークモニタ
	BLF スピードダイヤルの電話ユーザインターフェース		BLF スピードダイヤルメニューを有効にする

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		Extension Mobility (EM) ユーザが、サービス機能ボタンを使用して電話機上で直接 IP ベースの Busy Lamp Field (BLF) スピードダイヤル設定を構成できるようにします。BLF スピードダイヤル設定は、サービスボタンで利用できるメニューを使用して、電話機で追加または変更(変更または削除)されます。	
	プログラム可能なラインキー (PLK)	電話の回線キーに機能ボタンまたは URL サービス ボタンをプログラムできます。回線キーは、回線ボタン、スピードダイヤル、BLF スピードダイヤル、機能ボタン、および URL ボタンとして設定できます。	プログラム可能なラインキー (PLK)
	SNR の向上	Cisco Unified CME の拡張シングル ナンバー リーチ機能を追加します。 - ハードウェア会議 - コールパーク、コールピックアップ、コール取得 [呼び出し開始タイマー(Answer Too Soon Timer)] - 携帯電話が応答すると SNR 電話の呼び出し音が止まる	SCCP 電話機でのシングルナンバーリーチ拡張機能の設定

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	SCCP IP 電話における SSL VPN クライアントのサポート	7945、7965、7975 などの SCCP IP 電話で、Secure Sockets Layer (SSL) 仮想プライベートネットワーク (VPN) を有効にします。	SCCP IP 電話用 SSL VPN クライアント
	Cisco Unified CME 用 XML API	拡張マークアップ言語 (XML) アプリケーションプログラミング インターフェイス (API) のサポートを追加します。	Cisco Unified CME 用 XML API
Cisco Unified CME 8.1			
8.1	通話料詐欺防止	Cisco Unified CME での通話料金詐欺防止を有効にして、権限のないユーザによる通話料金詐欺の悪用から Cisco Unified CME システムを保護します。	通話料詐欺防止
	SIP 電話設定の強化	SIP 電話機の登録プロセスを確認したり、グローバル登録パラメータを削除したり、Cisco Unified CME への登録を試行して失敗した電話機の詳細を表示したりできます。	Cisco Unified CME コマンド : show presence global から subnet まで。
	Cisco Unified 6901 および 6911 SCCP IP 電話のサポート	新しい SCCP IP 電話 6901 および 6911 のサポートが追加されました。	サポートされている電話機タイプの ephone-Type パラメータ
Cisco Unified CME 8.0(1)			

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
8.0	Cancel Call Waiting	SCCP 電話ユーザが発信した通話のコール待機を無効にできるようにします。	通話カバレッジ機能
	CTI CSTA プロトコルスイート	Microsoft Office Communicator (MOC) クライアントなどのコンピュータベースの CSTA クライアントアプリケーションが Cisco Unified CME システムを監視および制御し、Cisco Unified CME に登録されている SCCP テレフォニー デバイスをプログラムで制御できるようにします。	CTI CSTA プロトコルスイートの廃止
	SCCP エンドポイントの IPv6 サポート	SCCP 電話機に IPv6 サポートを追加します。SCCP 電話は、IPv4 のみ、または IPv4 と IPv6 の両方（デュアルスタック）をサポートする SCCP デバイスと相互作用し、サポートすることができます。	IPv4、IPv6、またはデュアルスタックモードでの IP 電話の設定
	論理パーティション制限クラス (LPCOR)	Cisco Unified CME に登録されている IP 電話またはアナログ電話の単一のディレクトリ番号が、インドの電気通信規制庁 (TRAI) 規制で指定された制限に従って、PSTN コールと VoIP コールの両方に接続できるようにします。	通話制限規制
	MLPP の機能強化		MLPP の設定

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		Cisco Unified CME に拡張された Multilevel Priority and Preemption (MLPP) 機能を追加します。 • 分離コード (ICA)、無許可優先レベル (UPA)、C2 機能の損失 (LOC2)、および空コード (VCA) に関する追加の MLPP アナウンス • 防衛スイッチドネットワーク (DSN) および防衛レッドスイッチドネットワーク (DRSN) の複数のサービスドメイン • ダイヤル形式のルートコードとサービス桁 • アナログ FXS ポートでの三者通話、コールピックアップ、キャッチホン解除などの補助サービスのサポート	
	保留音の強化	さまざまなメディアソースからの保留音のサポートを追加します。	さまざまなメディアソースをサポートするために保留音グループを設定する
	セキュア IP 電話 (IP-STE) サポート		

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		セキュア IP 電話、IP-STE のサポートを追加します。	インターネットプロトコル：セキュア電話機器サポート
Cisco Unified CME 7.1			
7.1	Cisco VG202、VG204、VG224 の自動構成	Cisco Unified CME から Cisco VG202、VG204、および VG224 アナログ電話ゲートウェイを自動的に設定できます。	
	SIP 電話の割り込みと cBarge	電話ユーザが SIP 共有回線ディレクトリ番号での通話に参加できるようにします。	割り込みとプライバシー
	DND、コールパーク、ページング、会議機能を備えた Ephone-DN の BLF モニタリング	DND 対応になったディレクトリ番号、またはコールパークスロット、ページング番号、または会議番号として設定されたディレクトリ番号に、ビジーランプフィールド (BLF) インジケータを提供します。	プレゼンスサービス
	デバイスの BLF モニタリング	デバイスベースの BLF モニタリングをサポートし、監視者が電話機の回線だけでなく、電話機自体の状態も監視できるようにします。	プレゼンスサービス
	SIP 電話機のビジートリガーとチャネルハントストップ	着信コールによる電話機の過負荷を防止するために、SIP 電話機のディレクトリ番号にビジートリガーとチャネルハントストップを提供します。	

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	コールパークの機能拡張	SIP 電話機にコールパーク機能を追加し、ダイレクト コールパーク機能を拡張します。	
	コールピックアップの機能強化	SIP 電話機にコールピックアップ機能を追加し、ユーザが GPickUp ソフトキーを使用してダイレクト コールピックアップを実行できるようにします。	通話カバレッジ機能
	SIP 電話の DND 拡張機能	DND の動作を変更して、SIP 電話が呼び出し音を鳴らす代わりに着信コールを視覚的に示すアラートを点滅させ、必要に応じてコールに応答できるようにします。	取り込み中
	DSCP	Cisco Unified IP Phone の Differentiated Services Code Point (DSCP) パケット マーキングをサポートします。	
	SIP 電話のプライバシー	電話ユーザが、他のユーザが通話情報を見たり、SIP 共有回線ディレクトリ番号で通話に割り込んだりすることをブロックできるようにします。	割り込みとプライバシー
	共有回線電話番号	SIP 電話機の共有回線ディレクトリ番号を追加します。	

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	シングルナンバーリーチ (SNR)	ユーザーがデスクトップの IP 電話または携帯電話などのリモート先で着信に応答できるようにします。	シングル ナンバーリーチの設定
	SCCP エンドポイントの SIP トランクビデオサポート	SIP トランクを介して接続された異なる Cisco Unified CME ルータ間の SCCP エンドポイント間のビデオコールをサポートします。ビデオ コール用の H.264 コーデックをサポートします。	ビデオ サポート
	ウィスパーインターコム	着信側がビジー状態かアイドル状態かに関係なく、発信者から着信側への一方向の音声パスを提供します。呼び出された電話はスピーカーフォンモードで自動的に応答します。	インターホン回線
Cisco Unified CME 7.0(1)			

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
7.0(1)	(注) Cisco Unified CME 7.0 には、Cisco Unified Communications のバージョンに合わせて番号が変更された Cisco Unified CME 4.3 と同じ機能が含まれています。		システムレベルのパラメータを構成する SCCP 電話機ファームウェアのアップグレードまたはダウングレード
	Cisco Unified CME のユーザビリティ強化	Cnf の場所がルータのフラッシュメモリまたはルータ スロット 0 のメモリの場合、 enhanced load コマンドを使用して TFTP バインディングを自動的に作成します。	
		• すべての SCCP IP 電話に対して単一の手順をサポートするローカルインストールを導入します。 • ローカリゼーションに必要な TFTP エイリアスを自動的に作成します。 • Cisco Unified CME 7.0 以前のバージョンの設定方法との下位互換性を提供します。	
	Cisco Unified CME TAPI 拡張機能	フリーズ状態または同期されていない TAPI セッションを解除して再確立する Cisco IOS コマンドを紹介します。	Cisco Unified IP Phones のリセットと再起動
	Cisco Unity Express AXL 拡張機能	Cisco Unified CME と Cisco Unity Express のパスワードを自動的に同期します。	ボイスメール統合

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	Cisco Unified IP 電話	次の電話タイプに SCCP サポートを追加します: Cisco Unified Communications Manager Express 7.0/4.3 でサポートされているファームウェア、プラットフォーム、メモリ、および音声製品 • Cisco Unified IP Phone 7925	Cisco Unified Communications Manager Express 7.0/4.3 でサポートされているファームウェア、プラットフォーム、メモリ、および音声製品
	Cisco Unified CME での VRF サポート	VRF 経由で Cisco Unified CME の会議、トランスコーディング、RSVP コンポーネントのサポートを追加します。また、データ VRF リソース内のソフトウェアおよび TAPI クライアントが VRF 音声ゲートウェイ内の電話機と通信できるようにします。	VRF サポートを設定する
Cisco Unified CME 7.0/4.3			

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
7.0/4.3	SRST フォールバックモードでのディレクトリ番号の自動プロビジョニング	SRST フォールバックモードの Cisco Unified CME が、ephone 設定から自動的に「学習」された ephone-dn に対してオクトラインまたはデュアルラインのディレクトリ番号を作成するかどうかを指定できます。	SRST フォールバックモード
	割込み	電話ユーザは、[Ccharge] ソフトキーを押して通話をアドホック会議に変換することで、共有オクトラインディレクトリ番号での通話に参加できます。	割り込みとプライバシーの設定
	通話転送リコール	転送先が応答しない場合に、転送された通話を転送を開始した電話機に戻すことができます。	

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	Cisco 3200 シリーズ モバイル アクセス ルータ	Cisco 3200 シリーズ モバイル アクセス ルータ上の Cisco Unified CME のサポートが追加されました。	
	Cisco Unified IP 電話	次の電話タイプに SCCP サポートを追加します。 • Cisco Unified IP Phone 7915 拡張モジュール • Cisco Unified IP Phone 7916 拡張モジュール • Cisco Unified IP Conference Station 7937 • Nokia E61 次の電話タイプに SIP サポートを追加します。 • Cisco Unified IP Phone 7942G および 7945G • Cisco Unified IP Phone 7962G および 7965G • Cisco Unified IP 電話 7975G	Cisco Unified Communications Manager Express 7.0/4.3 でサポートされているファームウェア、プラットフォーム、メモリ、および音声製品
	コンサルティブ転送の強化		

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		コンサルティブ転送の数字収集プロセスを変更します。電話ユーザが相談転送のために [転送] ソフトキーを押すと、新しい相談コールレグが作成され、転送先番号のダイヤルされた数字が転送パターンと一致し、相談コールレグがアラート状態になるまで [転送] ソフトキーは再び表示されません。	
	ディレクトリ検索の強化	ディレクトリ検索機能を使用する場合、検索結果リストでサポートされるエントリの数を 32 から 240 に増やします。	ディレクトリサービス
	Extension Mobility の強化		エクステンションモビリティ

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		以下のサポートを追加します: • 自動ログアウトには以下が含まれます: • すべての EM ユーザを自動的にログアウトするための設定可能な時刻タイマー。 • アイドル状態の EM 電話から単一のユーザをログアウトするための、設定可能なアイドル期間タイマー。 • ユーザが EM からログアウトすると、通話履歴が自動的にクリアされます。	
	電話タイプの設定	Cisco IOS ソフトウェアをアップグレードせずに、新しい電話タイプを設定に動的に追加できます。	

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	ライブレコード	Cisco Unity Express がボイスメールシステムである場合に、IP 電話ユーザが電話の会話を録音できるようになります。	ボイスメール統合
	最大 Ephone	max-ephones コマンドを使用して、設定可能な数を制限することなく、Cisco Unified CME に登録できる SCCP 電話機の最大数を設定します。この機能強化により、設定できる電話機の最大数も 1000 台に拡張されます。	
	オクトラインディレクトリ番号	1 つの電話ボタンで最大 8 つのアクティブ通話(着信と発信の両方)をサポートするオクトラインディレクトリ番号を追加します。デュアルラインディレクトリ番号とは異なり、オクトラインディレクトリ番号では、ディレクトリ番号を共有する他の電話機間でチャンネルを分割できます。	

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	プライバシー	電話ユーザが、共有オクトラインディレクトリ番号で他のユーザが通話情報を見たり、通話に割り込んだりすることをブロックできるようにします。	割り込みとプライバシーの設定
	プッシュ・トゥ・トーク	外部サーバによる機能のサポートを必要とせずに、Cisco Unified CME に一方方向 Push-to-Talk (PTT) のサポートを追加します。PTTは、親指ボタンを備えた Cisco Unified Wireless IP Phone のファームウェア バージョン 1.0.4 以降でサポートされています。	Cisco Unified SCCP ワイヤレス IP 電話での一方方向プッシュトゥトークの設定
	短縮ダイヤル/ファーストダイヤル電話のユーザーインターフェイス	IP 電話のユーザが電話から直接、独自のスピードダイヤルおよびファーストダイヤル設定を構成できるようになります。Extension Mobility ユーザは、ログイン後にユーザプロファイルでスピードダイヤル設定を追加または変更できます。	スピードダイヤル
	ボイスメールに転送	電話ユーザは、TrnsfVM ソフトキーを押して、通話をボイスメール内線に直接転送できます。	ボイスメール統合
	音声ハントグループの機能強化		通話カバレッジ機能

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		次の音声ハントグループ機能をサポートします。 • パラレル音声ハントグループ (ブラストハントグループ) へのコール転送。 • 音声ハントグループへの通話転送。 • 音声ハントグループのメンバーには、SCCP 電話、FXS アナログ電話、DS0 グループ、PRI グループ、SIP 電話、または SIP トランクにすることができます。	
Cisco Unified CME 4.2(1)			

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
4.2(1)	通話ブロック機能の強化	IP 電話および PSTN トランクラインでの選択的通話ブロックのサポートを追加します。	通話ブロック
	内線割り当てシステムの同期	構成の変更をバックアップシステムに自動的に同期するためのサポートを提供します。	Extension Assigner を使用して電話機の設定を作成する
	Cisco Unified CME GUI での Extension Mobility 電話ユーザのサポート	電話機のユーザが EM プロファイルの名前とパスワードを使用して Cisco Unified CME GUI にログインし、EM 電話機で個人用スピードダイヤルを設定できるようにします。GUI の EM オプションには、システム管理者または顧客管理者のログイン画面からはアクセスできません。	Unified CME グラフィカル ユーザインターフェイスの廃止
Cisco Unified CME 4.2			

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
4.2	Enhanced 911 サービス	• ERLをゾーンに割り当てることで、発信者に最も近い PSAP へのルーティングを有効にします。 • デフォルトの ELIN、コールバックの指定番号、最終発信者テーブルの有効期限、緊急通話の syslog メッセージを定義して、E911 サービスをカスタマイズできます。 • E911 の位置情報に名前と住所が含まれるように拡張します。 • テンプレートを使用して、ERLを電話機のグループに割り当てます。 • 永続的な通話詳細レコードを追加します。	Enhanced 911 サービス
	エクステンションモビリティ	エクステンションモビリティが有効になっている任意のローカル Cisco Unified IP Phone にユーザがログインできるようにすることで、エンドユーザに電話モビリティの利点を提供します。	エクステンションモビリティ

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	Cisco Unified Contact Center Express (Cisco UCCX) との相互運用性	Cisco Unified CME と Cisco Customer Response Solutions (CRS) 5.0 以降のバージョンと Cisco Unified Contact Center Express (Unified CCX) 間の相互運用性を実現します。これには、Cisco Unified IP IVR、拡張コール処理、デバイスおよびコールのモニタリング、複数のコールセンターエージェントへの無人コール転送、基本的なエクステンション モビリティが含まれます。	Cisco Unified CCX との相互運用性
	Cisco Unified Communications Manager Express のメディア暗号化 (SRTP)	次の安全な音声通話機能を提供します。 • Secure Real-Time Transport Protocol (SRTP) および H.323 プロトコルを使用した、Cisco Unified CME ネットワークでのコール制御シグナリングとメディアストリームのセキュリティ保護。 • H.323 トランクを使用した Cisco Unified CME ネットワークの安全な補足サービス。 • Cisco VG224 アナログ電話ゲートウェイのエンドポイントを保護します。	セキュリティ

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
Cisco Unified CME 4.1			
4.1	全転送の同期	ユーザーが SIP 電話機で CfwdAll ソフトキーを使用して全転送を有効にすると、サービスの Uniform Resource Identifier (URI) が Cisco Unified CME に送信されます。Cisco Unified CME で全転送が設定されている場合、その設定は SIP 電話機に送信され、CfwdAll ソフトキーが更新されて、全転送が有効になっていることが示されます。	

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	Cisco Unified IP 電話	次の電話機に SCCP サポートを追加します。 • Cisco Unified IP 電話 7921G • Cisco Unified IP Phone 7942G および 7945G • Cisco ユニファイド IP 電話 7962G および 7965G • Cisco Unified IP 電話 7975G 次の電話機に SIP サポートを追加します。 • Cisco Unified IP Phone 3911 • Cisco Unified IP Phone 3951 • Cisco Unified IP 電話 7911G • Cisco Unified IP Phone 7941G および 7941G-GE • Cisco Unified IP Phone 7961G および 7961G-GE • Cisco Unified IP Phone 7970G および 7971G-GE これらの電話機では追加の設定は必要ありません。これらは適切な Cisco IOS コマンドでサポートされています。	Cisco Unified CME 4.1 でサポートされているファームウェア、プラットフォーム、メモリ、および音声製品
	ディレクトリ サービス		ディレクトリ サービス

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		SIP 電話のローカルディレクトリ機能とローカルスピードダイヤル機能をサポートします。	
	着信転送および通話転送の SIP 補助サービスを無効にする	宛先ゲートウェイが補足サービスをサポートしていない場合、コール転送の REFER メッセージとコール転送のリダイレクト応答が Cisco Unified CME に よって送信されないようにすることができます。 すべてのエンドポイントが SCCP を使用する場合、またはすべてのエンドポイントが SIP を使用する場合、補足サービスの無効化をサポートします。	
	SRST フォールバックモードでの Cisco Unified CME の拡張 911 サービス	911 にダイヤルした発信者を正しい場所にルーティングします。	Enhanced 911 サービス
	KPML	Key Press Markup Language (KPML) を使用して、SIP 電話機のユーザーの入力を数字ごとに Cisco Unified CME に報告します。Cisco Unified CME は、ダイヤルされた数字を収集しながら、宛先パターンをダイヤルピアと照合することによってパターン認識を実行します。	
			会議

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	マルチパーティ会議の機能強化	次の機能強化を提供します: • 拡張アドホック会議はハードウェアベースであり、3人以上の参加者が参加できます。 • ミートミー会議は、ミートミー会議番号をダイヤルする少なくとも3人の参加者によって構成されます。	
	ネットワーク タイム プロトコル	Cisco Unified CME ルータに登録された SIP 電話機が、クロックプライマリと呼ばれるネットワーク タイム プロトコル (NTP) サーバと同期できるようにします。	ネットワークパラメータ
	ダイアログ外参照	リモートアプリケーションが、最初の INVITE なしでダイアログ外 REFER (OOD-R) メッセージを Cisco Unified CME に送信して通話を確立できるようにします。REFER メッセージが送信された後、通話セットアップの残りの部分はアプリケーションから独立し、メディアストリームはアプリケーションを通過しません。	ネットワークパラメータ
	BLF ステータスのプレゼンス		プレゼンスサービス

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		プレゼンスにより、スピードダイヤル ボタンの BLF 通知機能と、不在着信、発信通話、受信通話のディレクトリ通話リストがサポートされます。BLF スピードダイヤルおよび BLF コール リスト機能をサポートする SIP および SCCP 電話機は、内部および外部ディレクトリ番号のステータス通知をサブスクライブできます。	
	電話機の再起動	restart コマンドを使用して SIP 電話をすばやくリセットできるようにします。電話機は更新された設定情報を取得するために TFTP サーバに接続し、DHCP サーバに接続せずに再登録します。	Cisco Unified IP Phones のリセットと再起動
	セッショントランスポート	サポートされている SIP 電話機が Cisco Unified CME に接続されている場合、トランスポートプロトコルとして TCP を使用できるようにします。以前は、UDP のみがサポートされていました。	
	SIP ダイヤルプラン		

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		SIP 電話がダイヤルプランを使用してユーザー入力を収集する際に、ローカルで数字を収集し、ダイヤルパターンを認識できるようにします。パターンが認識されると、SIP 電話機は INVITE メッセージを Cisco Unified CME に送信して通話を開始します。	
	ソフトキー	接続、保留、アイドル、および使用中の通話状態中に個々の SIP 電話機に表示されるソフトキーの表示と順序をカスタマイズできます。	ソフトキーをカスタマイズする
	翻訳ルール	Cisco Unified CME システム内の SIP 電話機が、SCCP を実行する電話機と同様の機能を持つ変換ルールをサポートできるようにします。変換ルールは、SIP 電話のディレクトリ番号への着信コールに適用できます。	ダイヤルプラン
Cisco Unified CME 4.0(3)			

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
4.0(3)	AMWI	Cisco Unified IP Phone 7911 および Cisco Unified IP Phone 7931G を、外部の音声メッセージシステムから AMWI (Audible Message Line Indicator) およびビジュアル MWI 通知を受信するように設定できます。	ボイスメール統合
	Cisco Unified IP 電話	次の電話機のサポートが追加されました: • Cisco Unified IP 電話 7906G • Cisco Unified IP 電話 7931G	Cisco Unified CME 4.0 (3) サポートされているファームウェア、プラットフォーム、メモリ、および音声製品
	DSS	DSS (Direct Station Select) 機能が導入され、電話機のユーザは、通話が接続状態にあるときに、短縮ダイヤル回線ボタンを1回押すだけで着信通話を転送できるようになります。この機能は、スピードダイヤルのモニタ回線ボタンまたはスピードダイヤル回線ボタンが設定されているすべての電話機でサポートされます。	スピードダイヤル
	内線割り当てシステム	通常は新しい電話機のインストール時や故障した電話機の交換時に、設置技術者が Cisco Unified CME への管理アクセス権を持たずに電話機に内線番号を割り当てることができます。	Extension Assigner を使用して電話機の設定を作成する

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	ファックスリレー	Cisco FAX リレーおよびスーパーグループ 3 (SG3) に G3 FAX リレーのサポートを追加する SCCP 拡張機能を導入しました。この機能により、2 台の SG3 ファックスマシン間のファックスストリームを G3 速度 (14.4 kbps 未満) にネゴシエートして、SG3 ファックスマシンがファックスリレーを介して G3 ファックスマシンと相互運用できるようになります。	FAX リレーの設定
Cisco Unified CME 4.0(1)			

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
4.0(1)	通話転送	夜間サービス中の自動転送 - 夜間サービスが有効な時間中に、Ephone-dn (内線) の通話を指定された番号に自動的に転送するように指定できます。 内部通話の転送のブロック : 他の Cisco Unified CME ephone からの (内部) 通話の転送をブロックできます。 外部通話は、ephone-dns の設定で指定されたとおりに転送され続けます。 選択的コール転送 : ビジー状態および無応答状態の ephone-dn に対するコール転送は、発信者が特定の ephone-dn にダイヤルした番号 (プライマリ番号、セカンダリ番号、またはダイヤルプランパターンを使用して拡張されたいずれかの番号) に基づいて選択的に適用できます。	

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	コール パーク	ephone ごとにコールパークをブロック： コールパークスロットでのコールのパークを、個々の ephone でブロックできます。 コールパークリダイレクト：呼び出しをパークしたりパークから呼び出しをピックアップしたりするために、H.450 または SIP Refer 方式のコール転送または転送を使用するように指定できます。 専用コール パーク スロット：各 ephone に専用のコール パーク スロットを設定できます。 監視対象パークスロットにパークされたコールを直接ピックアップ：監視対象コールパークスロットにパークされたコールは、割り当てられたモニタボタンを押すことでピックアップできます。	
	コール ピックアップ		通話カバレッジ機能

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		ダイレクト コール ピックアップの無効 化： no service directed-pickup コマン ドは、ダイレクトコー ル ピックアップをグ ローバルに無効にし、 [ピックアップ] ソフト キーのアクションを、 ダイレクト コール ピックアップではなく ローカル グループ ピックアップを呼び出 すように変更します。	
	コール転送		

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		コール転送のブロック : Cisco Unified CME システム外部の電話機へのコール転送がグローバルに有効になっている場合は、個々の ephone に対してコール転送をブロックできます。 コール転送先の桁数の制限 : Cisco Unified CME システム外部の電話機へのコール転送がグローバルに有効になっている場合は、コールを転送するときにダイヤルできる桁数を制限できます。 transfer-system コマンド : コマンドのデフォルトが blind キーワードから full-consult キーワードに変更され、H.450.2 コンサルタティブ転送がデフォルトの方式になりました。 QSIG 補足サービスサポート : H.450 補足サービス機能により、Cisco Unified CME 電話機は QSIG を使用して PBX 電話機と相互運用できるようになります。IP 電話は、適切な MWI 通知を備えた PBX メッセージセンタを使用できます。	
	Cisco Unified IP 電話		

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		以下の電話機のサポートを追加： • Cisco Unified IP 電話 7911G • Cisco Unified IP Phone 7941G および 7941G-GE • Cisco Unified IP Phone 7961G および 7961G-GE これらの電話機では追加の設定は必要ありません。これらは適切な Cisco IOS コマンドでサポートされています。	Cisco Unified CME 4.0 でサポートされているファームウェア、プラットフォーム、メモリ、および音声製品
	会議	最後の参加者を切断するか参加者の接続を維持する：新しいオプションでは、会議に参加した最後の参加者を会議から切断できるかどうか、および会議の開始者が会議を離れた後も残りの2人の参加者が接続を継続できるかどうかを指定します。 会議の表示の改善：3 者間会議に接続された Cisco Unified IP Phone には「会議」と表示されます。特別な設定は必要ありません。	会議

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	機能アクセスコード	機能アクセスコード (FAC) のサポート - アナログ電話で使用されるものと同じ FAC を IP 電話でも有効にできます。さらに、標準の FAC をカスタマイズし、別名を作成して、FAC および機能を有効にするために必要な追加の数字のダイヤルを簡素化することもできます。	機能アクセスコード
	ヘッドセット自動応答	ヘッドセット自動応答：電話機のヘッドセットキーがアクティブになると、ヘッドセット自動応答に指定されている電話機の回線は、着信コールを電話機のユーザに通知する警告音を再生した後、着信コールに自動的に接続されます。この機能は、Cisco Unified IP Phone 7940G、7960G、7970G、および 7971G-GE で利用できます。	ヘッドセット自動応答

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	ハント グループ		通話カバレッジ機能

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		エージェントステータス制御 - ハントグループ エージェントは、[HLog] ソフトキーを使用して電話機を準備不可状態にし、ハントグループ コールの受信を一時的に停止することができます。新しい FAC は、準備完了状態と準備完了でない状態を切り替えることができます。 自動エージェントの未準備状態 - ハントグループ エージェントを未準備状態にする基準 (以前は自動ログアウトと呼ばれていました) が変更されました。エージェントが、auto logout コマンドで指定した回数連続してハントグループ コールに応答しない場合、エージェントの ephone-dn は受信不可状態 (ログアウト) になり、それ以降のハントグループ コールは受信されなくなります。 通話保留統計 : 通話が保留状態にあった時間の長さを示す新しいフィールドが、Cisco Unified CME B-ACD アプリケーションの統計レポートに追加されました。 『Cisco Unified CME B-ACD および Tcl コー	

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		ル処理アプリケーション』の show ephone-hunt statistics コマンドと hunt-group report url コマンドを参照してください。 ダイナミック ハントグループメンバーシップ：ワイルドカードスロットがハントグループに設定され、エージェントの ephone-dn がハントグループへの参加を承認されている場合、エージェントは標準またはカスタム FAC を使用してハントグループに参加したり、ハントグループから脱退したりできます。 ホップ コマンドのデフォルトの変更：ハントグループで許可されるホップの最大数は、動的に変化するメンバー数を反映して自動的に調整されます。 ephone ハントグループ情報の表示の拡張：テキスト文字列を追加して、設定出力に情報を提供したり、ハントグループのコールが鳴っているときや応答があるとき、あるいはハントグループのメンバー全員がログアウトしているときに IP 電話に表示したりできるようになりました。	

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		シーケンシャル ephone ハント グループでのローカルコール 転送の制限：シーケンシャル ephone ハントグループでは、ハントグループへのローカル（内部）コールが、ハントグループの最初の ephone-dn を超えて転送されるのを防ぐことができます。	

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	ハント グループ		通話カバレッジ機能

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		最長アイドル ハントグループの改善 - from-ring コマンド は、コールがエージェントに呼び出されたとき、およびエージェントがコールに応答したときに、オンフックタイムスタンプを更新することを指定します。 エージェントの最大数 - ハントグループあたりのエージェントの最大数が 10 から 20 に増加しました。特別な設定は必要ありません。 ハントグループの最大数 : Cisco Unified CME システムあたりのハントグループの最大数が 10 から 100 に増加しました。特別な設定は必要ありません。 無応答タイムアウトの機能強化 : ephone ハントグループ内の無応答タイムアウトを、リスト内の各 ephone-dn に対して個別に設定できます。累積無応答タイムアウトの最大値も設定できます。 アイドル状態またはオンフック状態の電話機への通話の表示の制限 - ハントグループ通話の表示を、アイドル状態またはオンフック状態の電話機のハントグループメンバーに制限できます。この機能強	

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		化では、ハントグループの通話の表示を制限するときに、ハントグループのメンバーと非メンバーの両方を含む電話のすべての回線を考慮します。 コール パーク後に ephone ハントグループの2番目の宛先に戻る：ハントグループエージェントによってパークされたコールは、ハントグループ内の別のエントリポイントに戻すことができます。 ephone ハントグループで応答がない場合に転送元に返す：ハントグループに転送されたが応答がなかった場合、その通話はボイスメールまたは別の最終宛先に送信されるのではなく、ハントグループに転送した相手に返されます。	
	ローカリゼーション	複数のユーザロケールとネットワークロケール - 最大5つのユーザロケールとネットワークロケールがサポートされます。 ユーザ定義のユーザロケールとネットワークロケール - サポートされている電話機にユーザ定義のロケールを追加できます。	

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	保留音	内部通話の保留音 (MOH) : 内部の発信者 (同じ Cisco Unified CME システム内の内線間で通話を発信する発信者) には、保留中または転送中のときに音楽が流れます。電話機が配置されているサブネットへのパケットのフローを有効にするには、multicast moh コマンドを使用する必要があります。 アナログ音声ゲートウェイまたは WAN (リモート内線) を介して接続された内部内線では、内部通話で MOH が聞こえません。 ephone または ephone-template 設定モードで no multicast-moh コマンドを使用して電話機ごとにマルチキャスト MOH を無効にする機能が導入されました。	保留音

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	オーバーレイ Ephone-dn		通話カバレッジ機能

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		オーバーレイ ephone-dn : ephone ボタンあたりのオーバーレイ ephone-dn の最大数が 10 から 25 に増加しました。特別な設定はありません。 オーバーレイ ephone-dn 着信待ち受けの表示 : Cisco IP Phone 7940G、7941G、7941G-GE、7960G、7961G、7961G-GE、7970G、および 7971G-GE では、着信待ち受けが設定されているオーバーレイ ephone-dn に表示できる待機中のコールの数が 6 に増えました。 オーバーレイ ephone-dn は、button コマンドと c キーワードを使用して電話機に設定する必要があります。 オーバーレイされた ephone-dn の通話を他のボタンにオーバーフローさせる : オーバーレイされた ephone-dn を持つ同じ Cisco Unified IP Phone 上の別のボタンの拡張ボタンまたはオーバーフローボタンとして、1つ以上のボタンを専用に使用できます。アクティブな通話でビジー状態のオーバーレイ ボタンへの通話は、次の利用可能な拡張ボタンに	

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		ロールオーバーされま す。	
	電話サポート	Cisco IP Communicator は、カラー スクリーン、キーパッド、機能ボタン、およびソフトキーを備えたグラフィカルなディスプレイベースの IP 電話としてユーザのコンピュータモニタに表示されるソフトウェアベースのアプリケーションです。Cisco Unified CME は、Cisco IP Communicator 2.0 以降のバージョンをサポートしています。 リモートテレワーカーの電話機：テレワーカーは WAN 経由でリモート電話機に接続し、Cisco Unified CME によって直接サポートされます。	
	着信音	特徴的な呼び出し音：内線、外線、および機能の通話を区別するために、内線の呼び出し音パターンを設定できます。	着信音
	セキュリティ	Cisco Unified CME 電話認証 は、Cisco Unified CME と IP 電話の間で安全な Skinny Client Control Protocol (SCCP) シグナリングを提供するためのセキュリティインフラストラクチャです。	セキュリティ

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	ソフトキー	機能のブロック： CFwdAll、会議、GpickUp、駐車、応答、および転送のソフトキーに関連付けられた機能は、ephone ごとに個別にブロックできます。ソフトキーは削除されませんが、機能しません。 保留状態のソフトキー制御：通話の保留中に使用できるソフトキーを変更できます。通常、電話機で通話が保留になっている場合、[NewCall] および [Resume] ソフトキーは使用できますが、電話機にテンプレートを適用してこれらのソフトキーを削除できます。	ソフトキーをカスタマイズする
	スピードダイヤル	スピードダイヤル番号の一括読み込み：短縮ダイヤル番号のリストを含むテキストファイルをシステムフラッシュまたは URL にロードできます。ファイルには最大 10,000 個の番号を保存でき、すべての ephone または特定の ephone に適用できます。	スピードダイヤル

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	システムレベルパラメータ		

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		自動電話機登録の無効化：通常、Cisco Unified CME は、システムに接続するすべての ephone に ephone スロットを割り当てます。不正な登録を防止するために、no auto-reg-ephone コマンドは、設定に MAC アドレスが明示的にリストされていない場合、ephone が Cisco Unified CME に登録されるのを防止します。 設定ファイルおよび電話機ごとの設定ファイルの外部保存：電話機の設定ファイルを外部 TFTP サーバに保存して、Cisco Unified CME ルータの TFTP サーバ機能の負荷を軽減できます。この追加のストレージスペースにより、電話機ごとの構成ファイルの使用が可能になり、電話機ごとに異なるユーザロケールとネットワークロケールを指定できます。 冗長ルータへのフェールオーバー：プライマリおよびセカンダリ Cisco Unified CME ルータを使用してサイトを設定し、冗長 Cisco Unified CME 機能を提供できます。プライマリルータに障害が発生すると、電話機は	

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		自動的にセカンダリルータに登録され、その後プライマリルータが再び動作するようになったときにプライマリルータに再登録されます。	
	テンプレート	ephone テンプレートの最大数：定義できる ephone テンプレートの最大数が 5 から 20 に増加しました。特別な設定は必要ありません。 ephone テンプレートで利用できる新しいコマンド：ephone テンプレートは、システム管理者が個々の ephone のさまざまな通話状態でのソフトキーの表示を制御できるようにするために以前に導入されました。これらの役割が拡張され、1 つ以上の電話機に 1 つの手順で割り当てることができる ephone パラメータ値のセットを定義できるようになりました。 Ephone-dn テンプレート：Ephone-dn テンプレートは、管理者が設定済みのパラメータセットを個々の ephone-dn に簡単に適用できるようにするために導入されました。最大 15 個の ephone-dn テンプレートを定義できます。	テンプレート

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
	ビデオ サポート	SCCP ベースのエンドポイントのビデオ対応：この機能によりビデオ対応が追加され、ビデオ対応の SCCP エンドポイント間および SCCP エンドポイントと H.323 エンドポイント間で音声通話にビデオストリームを追加して渡すことが可能になります。 Cisco Unified CME ルータを使用すると、ビデオ対応エンドポイントは、ゲートウェイまたは H.323 ネットワークを介して、リモート H.323 エンドポイントとローカルに相互通信できます。	ビデオ サポート
	ボイスメール		ボイスメール統合

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		回線選択可能な MWI - 以前は、電話機のメッセージ待機表示 (MWI) ランプは、電話機のプライマリ番号でメッセージを待機している場合のみを示すことができました。設定時に任意の電話回線を指定できるようになりました。 ボイスメールサーバのメールボックス選択ポリシー : Cisco Unified CME システム内で 1 回以上転送されてから Cisco Unity Express、Cisco Unity、または PBX ボイスメールパイロット番号に送信されるコールに使用するメールボックスを選択するためのポリシーを設定できます。 SIP の非送信請求 MWI 通知メッセージのプレフィックスオプション : 複数の Cisco Unified CME サイトにメールボックスを提供する中央音声メッセージサーバは、サイトコードまたはプレフィックスを使用して、異なるサイトにある同様の番号範囲の内線を区別する場合があります。 中央のメールボックス番号が内線番号に正しく変換されるように、サイトのプレフィック	

バージョン	機能名	機能の説明	文書化されている場所
		スを指定できます。	
	XML インターフェイス	XML インターフェイスの機能拡張 ：Cisco Unified CME から管理ソフトウェアにデータを提供するための eXtensible Markup Language (XML) アプリケーションプログラム インターフェイス (API) が提供されます。 Cisco Unified CME 4.0 以降のバージョンでは、すべての Cisco Unified CME 機能で XML がサポートされています。	XML API の設定

- ・ [ドキュメントの入手、サポートの入手、セキュリティガイドライン \(77 ページ\)](#)

ドキュメントの入手、サポートの入手、セキュリティガイドライン

ドキュメントの入手、サポートの入手、ドキュメントのフィードバックの提供、セキュリティガイドライン、推奨エイリアス、および一般的な Cisco ドキュメントの詳細については、毎月発行される *What's New in Cisco Product Documentation* を次の URL で参照してください。このドキュメントには、新規および改訂されたシスコ技術ドキュメントもすべて記載されています。
<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

免責事項：送信と同時であるかどうかに関わらず、電話の会話やその他の音声活動を盗聴、監視、取得、または録音するためのデバイスを使用することは、連邦法、州法、および/または地方条例の下で、特定の状況において違法となる場合があります。電話の会話を監視または録音する慣行を実施する前に、法律上の助言を求める必要があります。一部の法律では、電話での会話を監視または録音する前に、ブープ音やその他の通知方法を使用するか、電話での会話の当事者全員の同意を求めるなど、何らかの通知を電話での会話の当事者全員に行うことが義務付けられています。これらの法律の中には厳しい罰則を盛り込んだものもあります。現地の法律により、会話の録音中に定期的にブープ音を鳴らすことが義務付けられている場合、Cisco Unity Express ボイスメール システムでは、ユーザが「ブープ音」を有効にするオプションが提供されます。Cisco Unity Express のライブ録音機能を有効にする前に、該当するすべての管轄区域の法律を確認してください。これは法的な助言ではなく、弁護士から法的な助言を得ることに代わるものではありません。この CISCO UNITY EXPRESS 製品に付随する一般的

な免責事項に加え、シスコは、民事および刑事の両方のあらゆる責任を放棄し、この CISCO UNITY EXPRESS 製品の無許可および/または違法な使用に対して一切の責任を負いません。この免責事項には、適用される連邦法、州法、および/または地方自治体の法律に違反する電話会話の無許可および/または違法な録音および監視が含まれますが、これに限定されるわけではありません。</p>

Cisco および Cisco ロゴは、米国およびその他の国の Cisco および/または関連会社の商標または登録商標です。Cisco の商標の一覧を表示するには、次の URL に移動してください: www.cisco.com/go/trademarks 記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」という単語の使用は、シスコと他の企業との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません (1110R)。

定型 このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。定型 マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

Cisco Unified Communications Manager Express システム管理者ガイド (全バージョン)

© 2021 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。